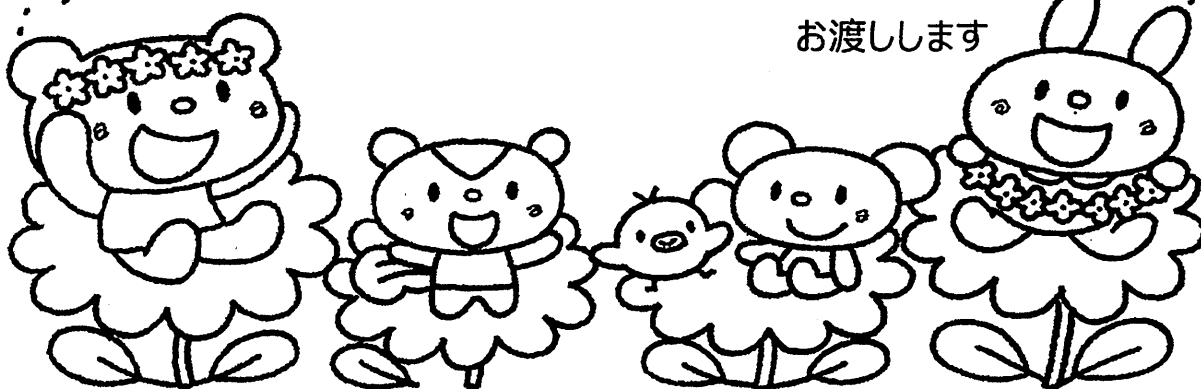


妊娠おめでとうございます

妊娠届は松江市保健センターへおこしてください

母子健康手帳と妊婦・乳児一般健康診査受診票を

お渡しします



【届出窓口】

◎ 松江市保健センター（乃白町32-2：市立病院横）

◎ 各支所市民生活課

（平成27年4月1日から受付窓口を原則、上記のとおりに変更しています。）

【届出に必要なもの】

◎ マイナンバー（個人番号）、身分証明書

（法改正によって平成28年1月1日からマイナンバーの確認が必要となりました。）

※代理の方が手続きされる場合は委任状と代理の方の身分証明書が必要です。

詳しくは裏面をご確認ください。



松江市では、お母さんとお子さんの健康を守るために母子健康手帳と妊婦乳児一般健康診査受診票をお渡ししています。母子健康手帳は、妊娠中から就学までの健康記録や、予防接種を記録する大切な手帳です。また、妊婦健康診査受診票を利用して公費で14回の妊婦健診を受けることができます。安心して出産するために妊婦健診を定期的に受けましょう。なお、母子健康手帳をお渡しする際は、松江市母子保健コーディネーター（保健師）が妊娠から出産、子育てについての制度、サービスの紹介、相談をいたします。ぜひご利用ください。

お問い合わせ先：松江市健康福祉部保健センター保健総務係 電話 (0852)60-8157

本人確認の措置(本人) ①

番号確認	身元(実存)確認
<p>① 個人番号カード【注16】</p> <p>② 通知カード【注16】</p> <p>③ 個人番号が記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書【令12④】</p> <p>④ ①から③までが困難であると認められる場合【則3④】</p> <p>ア 地方公共団体情報システム機構への確認(個人番号利用事務実施者)</p> <p>イ 住民基本台帳の確認(市町村長)</p> <p>ウ 過去に本人確認の上、特定個人情報ファイルを作成している場合には、当該特定個人情報ファイルの確認。</p> <p>エ 官公署又は個人番号利用事務実施者・個人番号関係事務実施者から発行・発給された書類その他これに類する書類であって個人番号利用事務実施者が適当と認める書類(i 個人番号、ii 氏名、iii 生年月日又は住所、が記載されているもの)</p> <p>※ 源泉徴収票など個人番号利用事務等実施者が発行等する書類や、自己の個人番号に相違ない旨の本人による申告書などを想定。</p>	<p>① 個人番号カード【注16】</p> <p>② 運転免許証、運転経歴証明書、旅券、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、在留カード、特別永住者証明書【則1①-、則2-1】</p> <p>③ 官公署から発行・発給された書類その他これに類する書類であって、写真の表示等の措置が施され、個人番号利用事務実施者が適当と認めるもの(i 氏名、ii 生年月日又は住所、が記載されているもの)【則1②-、則2-2】</p> <p>④ ①から③までが困難であると認められる場合は、以下の書類を2つ以上【則1③三、則3②】</p> <p>ア 公的医療保険の被保険者証、年金手帳、児童扶養手当証書、特別児童扶養手当証書</p> <p>イ 官公署又は個人番号利用事務実施者・個人番号関係事務実施者から発行・発給された書類その他これに類する書類であって個人番号利用事務実施者が適当と認めるもの(i 氏名、ii 生年月日又は住所、が記載されているもの)</p> <p>⑤ ①から③までが困難であると認められる場合であって、財務大臣、国税庁長官、都道府県知事又は市町村長が租税に関する事務において個人番号の提供を受けるときは、以下のいずれかの措置をもって④に代えることができる。【則1③、則3③】</p> <p>ア 公的医療保険の被保険者証、年金手帳、児童扶養手当証書、特別児童扶養手当証書のいずれか1つ</p> <p>イ 申告書等に添付された書類であって、本人に対し一に限り発行・発給された書類又は官公署から発行・発給された書類に記載されている i 氏名、ii 生年月日又は住所、の確認</p> <p>ウ 申告書等又はこれと同時に提出される口座振替納付に係る書面に記載されている預貯金口座の名義人の氏名、金融機関・店舗、預貯金の種別・口座番号の確認</p> <p>エ 調査において確認した事項等の個人番号の提供を行う者しか知り得ない事項の確認</p> <p>オ アからエまでが困難であると認められる場合であって、還付請求でないときは、過去に本人確認の上で受理している申告書等に記載されている純損失の金額、雑損失の金額その他申告書等を作成するに当たって必要となる事項又は考慮すべき事情であって財務大臣等が適当と認めるものの確認</p> <p>⑥ 個人番号の提供を行う者と雇用関係にあること等の事情を勘案し、人違いでないことが明らかと個人番号利用事務実施者が認めるときは、身元(実存)確認書類は要しない。【則3④】</p>

対面/郵送(注1)

(注1) 郵送の場合は、書類又はその写しの提出

本人確認の措置(代理人) ①

代理権の確認	代理人の身元(実存)の確認	本人の番号確認
<p>① 法定代理人の場合は、戸籍謄本その他その資格を証明する書類【則6①-1】</p> <p>② 任意代理人の場合には、委任状【則6①-2】</p> <p>③ ①②が困難であると認められる場合には、官公署又は個人番号利用事務実施者・個人番号関係事務実施者から本人に対し一に限り発行・発給された書類その他の代理権を証明するものとして個人番号利用事務実施者が適当と認める書類【則6①-3】</p> <p>※ 本人の健康保険証などを想定。</p>	<p>① 代理人の個人番号カード、運転免許証、運転経歴証明書、旅券、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、在留カード、特別永住者証明書【則7①-1】</p> <p>② 官公署から発行・発給された書類その他これに類する書類であって、写真の表示等の措置が施され、個人番号利用事務実施者が適当と認めるもの(i 氏名、ii 生年月日又は住所、が記載されているもの)【則7①-2】</p> <p>②' 法人の場合は、登記事項証明書その他の官公署から発行・発給された書類及び現に個人番号の提供を行う者と当該法人との関係を証する書類その他これらに類する書類であって個人番号利用事務実施者が適当と認める書類(i 商号又は名称、ii 本店又は主たる事務所の所在地、が記載されているもの)【則7②】</p> <p>③ ①②が困難であると認められる場合は、以下の書類を2つ以上【則9④】</p> <p>ア 公的医療保険の被保険者証、年金手帳、児童扶養手当証書、特別児童扶養手当証書</p> <p>イ 官公署又は個人番号利用事務実施者・個人番号関係事務実施者から発行・発給された書類その他これに類する書類であって個人番号利用事務実施者が適当と認めるもの(i 氏名、ii 生年月日又は住所、が記載されているもの)</p> <p>④ ①②が困難であると認められる場合であって、財務大臣、国税庁長官、都道府県知事又は市町村長が代理人たる税理士等から租税に関する事務において個人番号の提供を受けるときは、税理士名簿等の確認をもって③に代えることができる。【則9⑤】</p> <p>⑤ 個人番号の提供を行う者と雇用関係にあること等の事情を勘案し、人違いでないことが明らかと個人番号利用事務実施者が認めるときは、身元(実存)確認書類は要しない【則9⑥】</p>	<p>① 本人の個人番号カード又はその写し【則8】</p> <p>② 本人の通知カード又はその写し【則8】</p> <p>③ 本人の個人番号が記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書又はその写し【則8】</p> <p>④ ①から③までが困難であると認められる場合</p> <p>ア 地方公共団体情報システム機構への確認(個人番号利用事務実施者)【則9⑥-1】</p> <p>イ 住民基本台帳の確認(市町村長)【則9⑥-2】</p> <p>ウ 過去に本人確認の上特定個人情報ファイルを作成している場合には、当該特定個人情報ファイルの確認【則9⑥-3】</p> <p>エ 官公署又は個人番号利用事務実施者・個人番号関係事務実施者から発行・発給された書類その他これに類する書類であって個人番号利用事務実施者が適当と認める書類(i 個人番号、ii 氏名、iii 生年月日又は住所、が記載されているもの)【則9⑥-4】</p> <p>※ 源泉徴収票など個人番号利用事務等実施者が発行する書類、自己の個人番号に相違ない旨の本人による申告書などを想定。</p>

対面/郵送(注1)

(注1) 郵送の場合は、書類又はその写しの提出